

学校法人北里研究所報

第130号



北里研究所旧本館（博物館明治村）

目次

■ トピックス(2)	■ 人 事(6)
・相模原キャンパス2020年度畜霊慰霊祭を執り行いました	■ 学校法人北里研究所と青森県との動物愛護管理推進企業等連携に係る協定の締結(6)
■ 事業計画（追加・取り下げ・変更）.....(3)	■ 学内助成の募集(6)
■ 募金計画（追加）.....(4)	■ 学術交流(7)
■ 組 織(4)	・北里大学と吉林大学との学術交流協定書(大学間協定)の更新
・学校法人北里研究所 ICT 推進センターの設置	■ 受 賞(7)
■ 規 程(4)	■ イベント(8)
・ICT 推進センター設置に伴う各種規程の制定及び改廃	・北里大学附属臨床心理相談センター市民講演会
・人事関連規程の改正	■ CO ₂ 排出量と光熱水費（2020年9月）.....(9)
・病院長候補者の選考規程の改正	
・相談役・顧問等の報酬に関する規程の改正	
・北里大学オープンアクセスポリシーの制定	
・北里大学秦藤樹博士記念学術奨励賞表彰規程の改正	
■ 委 員 会(5)	
・KMS・KLS の在り方検討委員会	
・北里大学バイオセイフティ委員会	
・北里大学研究委員会	
・北里大学学術奨励研究審査委員会	

学校法人北里研究所は、北里柴三郎博士の精神に則り、

「いのちを^{たつと}尊び、生命の真理を探究し、

実学の精神をもって社会に貢献する。」ことを理念とする。

北里精神（建学の精神）

- 開 拓 — 事を処してパイオニアたれ— 科学の世界ではパイオニアとなり、独創性に富んだアイデアを持つ。
- 報 恩 — 人に交わって恩を思え— 自分を育ててくれた人と社会に感謝し、社会に貢献することで、恩に報いる。
- 叡智と実践 — そして叡智をもって実学の人として— 学んで得た知識と技術を実践の場に活かし、社会に還元する。
- 不撓不屈 — 不撓不屈の精神を貫け— そのためには、いかなる困難にも屈することなく、果敢にチャレンジする。

トピックス

相模原キャンパス2020年度畜霊慰霊祭を執り行いました

10月13日(火)、相模原キャンパスの弓道場横にある畜霊慰霊碑「萬牲霊台」前に会場を設営し、日差しが注ぐ秋晴れの中、相模原キャンパス2020年度畜霊慰霊祭を執り行いました。祭主に亀ヶ池八幡宮(相模原市中央区)の禰宜を迎え、小林弘祐理事長、島袋香子学長、高橋明義副学長を始め、医学部、看護学部、理学部、医療衛生学部、一般教育部、医学部遺伝子高次機能解析センターなど、動物実験を行う学部等の代表者が出席しました。

相模原キャンパスの畜霊慰霊祭は、毎年6月に開催していますが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を考慮して、今年度は時期をずらして行いました。また、例年多くの参加者が集まりますが、関係学部等の教職員や学生たちの参加は控えていただき、感染対策に万全を期しました。

神事は、修祓、招霊の儀、献饌、慰霊詞奏上、玉串奉奠、撤饌、昇霊の儀の順に行いました。玉串奉奠では、禰宜に続いて、出席者が一人ずつ玉串を祭壇に捧げ、動物たちの御霊へ感謝を奉告すると共に、鎮魂を祈念しました。本学の教育研究と、科学・医療の発展のために犠牲となった動物たちの御霊が安らかでありますよう、お祈り申し上げます。



事業計画（追加・取り下げ・変更）

《10月理事会承認》

2020年度事業計画の追加

■薬学部

〔取組課題〕

ノート型パソコン 325台の購入【短期計画：1年計画1年目】

〔追加理由〕

2006年度からの継続事業として、新入生に対してノート型パソコン（PC）を配付（譲渡）しており、本年度は325台を購入する。

〔事業概要〕

2020年12月

325台の納入を受け、一部4年生の共用試験（CBT）で利用

2021年2月～3月

325台分のPCにアプリケーション等を設定

2021年4月

2021年度新入生に配付

■獣医学部

〔取組課題〕

十和田キャンパスV2号館・V7号館耐震改修工事【中期計画：2年計画1年目】

〔追加理由〕

十和田キャンパスにおける建築物の耐震診断を行った結果、V2号館（築52年）、V7号館（築40年）においてIs値が0.7未満であったため、耐震補強工事を実施する。

〔事業概要〕

2020年度

改修設計（V2号館コンクリートブロック造部分の解体及び設備切廻し計、工事範囲におけるアスベスト含有調査を含む）

2021年度

改修工事（V2号館コンクリートブロック造部分の解体及び設備切廻し工事を含む）

■情報基盤センター

〔取組課題〕

クラウド時代に合わせたネットワークの強化【中期計画：2年計画1年目】

〔追加理由〕

第21期理事会施策の重要課題「ICT化の推進」の具体化の方策である、「クラウドプラットフォームの環境整備」に取り組むため

〔事業概要〕

法人内外のあらゆる場所からクラウドサービスを安全に利用するための、デバイスの管理、アクセス制御の採用。法人内からのクラウドサービス利用に伴う、アクセスボリュームに合わせたインターネット回線の増強。

■研究支援センター

〔取組課題〕

研究活動の成果を測るための指標の設定及び測定・評価【中期計画：4年計画1年目】

〔追加理由〕

文部科学省及び日本私立学校振興・共済事業団による令和2年度私立大学等改革総合支援事業へ申請を行うにあたり、同事業タイプ2の申請基礎要件を満たすことが必要となったため

〔計画概要〕

北里の特色を活かした研究活動を展開し、さらなる発展を遂げるために「研究環境」と「研究成果」の2つの観点から研究活動を適切に測定し評価を行うとともに、必要なデータや正確なデータを収集するための体制も併せて整備する。

2020年度事業計画の取り下げ

■獣医学部

〔取組課題〕

V10号館エレベーター改修工事【短期計画：1年計画1年目】

〔取り下げ理由〕

今後長期に教職員および学生が安全に使用することはもちろん、障害者が利用することも考慮して、今年度計画していた基盤等のみの改修工事にバリアフリー化工事を追加した整備計画に見直すことにしたため

■医療衛生学部

〔取組課題〕

医療検査学科におけるテュートリアル教育の充実

〔取り下げ理由〕

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、計画の継続が現時点では困難である上、今後も教育方法を見直す必要が生じたこと、また既に一定の成果を得られたと考えられるため

■北里研究所病院

〔取組課題〕

1) 脊椎センターにおける最先端低侵襲脊椎手術支援機器の導入【短期計画：1年計画1年目】

2) 外来エリアのリニューアル計画【中期計画：3年計画1年目】

3) 北研病院患者用駐車場の整備【中期計画：2年計画1年目】

〔取り下げ理由〕

新型コロナウイルス感染症拡大と感染患者の受入れ等に伴う診療制限による診療収入の激減による資金不足を踏まえ、多額の投資を要する計画を当面凍結する。

2020年度事業計画の変更

■経理部・情報基盤センター

〔取組課題〕

財務システム更改（経理部・情報基盤センター連携）【中

期計画→長期計画／4年計画2年目→6年計画2年目】

〔変更理由〕

財務システム更改プロジェクトにおいて協議した結果、マスタースケジュール変更を行うこととなった。2020年度（2年目）の計画内容を含め、財務システムの更改、事務業務改善効果の振り返り、評価及び検証等を行うため、6年計画に変更する。

■情報基盤センター

〔取組課題〕

【変更前】教職員メールシステムの更改【中期計画：2年計画1年目】

→【変更後】クラウドプラットフォームの環境整備【長期計画：5年計画1年目】

〔事業概要〕

各システムで独自管理されているID、PWD を統合及び各種システム（教職員メール、スケジューラー、教学システム、財務システム、人事給与システム等）のクラウド化の実現

〔変更理由〕

第21期理事会施策の重要課題「ICT化の推進」の具体化の方策である「クラウドプラットフォームの環境整備」に取り組み、教職員の働き方の改革、学びの変革、教育の質向上を目指すため

募金計画（追加）

《10月理事会承認》

2020年度募金計画の追加

〔募金名〕

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急修学支援募金

〔追加理由〕

新型コロナウイルスの感染拡大にともない、学生修学環境に支障をきたす事態が発生しており、さらなる支援の拡大と継続が必要であるため

〔募金概要〕

- 1) 用途：奨学金（学費等支援）の給付による修学支援
- 2) 募金目標額：100,000,000円
- 3) 募集期間：2020年10月16日～2022年3月31日
- 4) 寄付金額（任意）：個人3万円以上 法人10万円以上
※3万円未満（10万円未満）でも受付可
- 5) 募金対象：教職員、卒業生、学生保証人、一般個人、企業等

組 織

《10月理事会承認》

学校法人北里研究所ICT推進センターの設置

〔組織名〕

学校法人北里研究所ICT推進センター
（英語表記：ICT Innovation Center）

〔目的〕

これまで部門毎に推進していた情報システム関連事業も含め、法人全体のICT化に関わる事業について統括（全体最適のための企画・共通化・標準化・効率化・調整等）する為、ICT推進担当常任理事の下、指揮命令系統の一本化を図る。

〔組織の位置づけ〕

大学附属施設（学則第64条）として置く「北里大学情報基盤センター」を廃止し、新たに「学校法人北里研究所ICT推進センター」を理事会の下に置く。また、法人本部に置く「情報基盤センター事務室」を廃止し、新たに「ICT推進センター事務室」を置く。

〔設置日〕

2020年11月1日

規 程

各規程の全文は、「教職員専用サイト諸規程」に収録します。「学校法人北里研究所報」には、原則として理事会の承認事項を掲載します。

《10月理事会承認》

ICT 推進センター設置に伴う各種規程の制定及び改廃

■制定規程

学校法人北里研究所 ICT 推進体制に関する規程
学校法人北里研究所 ICT 推進センター設置規程
学校法人北里研究所 ICT 推進会議規程

〔制定・施行日〕

制定日：2020年10月16日
施行日：2020年11月1日

■改正規程

北里大学学則
学校法人北里研究所情報ネットワーク利用規程
学校法人北里研究所 IT 化ポリシー
学校法人北里研究所業務基準・権限基準に関する規程
学校法人北里研究所事務業務分掌・権限（決裁）基準
学校法人北里研究所事務組織に関する規程

〔改正・施行日〕

改正日：2020年10月16日
施行日：2020年11月1日

■廃止規程

北里大学情報基盤センター設置規程
北里大学情報基盤センター運営会議規程

〔廃止日〕

2020年10月31日

〔制定・改廃事由〕

大学附属施設（学則第64条）として置く「北里大学情報基盤センター」を廃止し、新たに「学校法人北里研究所ICT推進センター」を理事会の下に置くため

人事関連規程の改正

〔改正規程〕

- 1) 職務手当支給基準
- 2) 北里大学北里研究所病院長候補者選考規程

〔改正内容及び条項〕

改正内容	改正条項
1) 看護職(保健師)の手当を追加し、事務職(保健師)の手当を削除する。	第4条第2項第1号
2) 字句訂正等	第5条第1項第1、2号 第6条第1、4号 第11条 附則2

〔改正・施行日〕

2020年10月16日

病院長候補者の選考規程の改正

〔改正規程〕

北里大学北里研究所病院長候補者選考規程
北里大学メディカルセンター病院長候補者選考規程

〔改正事由〕

- 1) 本法人の学長、副学長は、候補者の年齢を選考規程で「就任の日において満年齢70歳未満の者」と定めており、法人内の候補者年齢との整合性を図るため
- 2) 2021年4月1日に「高齢者雇用安定法」が改正され、事業主に対して、70歳までの就業機会の確保措置を講ずる努力義務を設ける予定があり、これに対応するため

〔改正内容及び条項〕

改正内容	改正条項
就任日の年齢を「満68歳未満」から「満70歳未満」に変更	第5条第3項 (候補者の資格)

〔改正・施行日〕

2020年10月16日

相談役・顧問等の報酬に関する規程の改正

〔改正事由〕

第21期理事会諸施策を実行するために、広く経験者を参与として登用するため

〔改正・施行日〕

2020年10月16日

《10月学部長会了承》

北里大学オープンアクセスポリシーの制定

〔制定事由〕

今後、本学における研究成果のより一層のオープンアクセス化を進め、学術研究のさらなる発展に寄与し、社会の持続的発展に貢献するため

〔主な内容〕

1) 趣旨

本学の理念「いのちを^{たつと}尊び、生命の真理を探求し、実学の精神をもって社会に貢献する」に基づき、本学の教育研究・活動の成果を広く学内外に無償で公開することにより、学術研究のさらなる発展とその成果を社会に還元し、持続的^{たつと}社会への貢献を目的とする。

2) 研究成果の公開

出版社、学会、大学等が発行した学術雑誌等に掲載された、本学に在籍する教職員等の学術業績を、可能な限り、広く無償で公開する。

3) 公開方法

論文の公開は、北里大学リポジトリ、その他外部の機関が設置するリポジトリ等、当該論文の著者が選択する方法によるものとする。

〔制定・施行日〕

2020年10月2日

北里大学秦藤樹博士記念学術奨励賞表彰規程の改正

〔改正事由〕

北里大学学術奨励研究の申請・審査方法等の変更に伴い、秦藤樹博士記念学術奨励賞の審査委員会を変更するため

〔改正内容〕

第7条

受賞者の選考及び審査を行う選考委員会の構成要件等を変更する。

〔改正・施行日〕

2020年10月8日

委 員 会

《10月理事会承認》

KMS・KLSの在り方検討委員会

〔委員長〕

原田 毅（管財・事務統括担当常任理事、事務本部長）

〔委員〕

渋谷 明隆（総務・研究担当常任理事）

佐々木敏彦（財務担当常任理事）

寺本 純生（研究推進部長、KMS 取締役）

飯淵 哲（総務部長、KLS 取締役）

永田 義裕（経理部長、KLS 取締役）

鈴木 幹也（相模原キャンパス大学共通事務室（仮称）開設準備室、KMS・KLS 監査役）

荒井 文夫（管財部長）

〔オブザーバー〕

遠藤 尚光（KMS・KLS代表取締役社長）

〔任期〕

2020年10月8日～理事長への答申書提出まで

〔事務局〕

法人本部総務部

《10月学部長会了承》

北里大学バイオセイフティ委員会

〔委員長の選出〕

辻 尚利（医学部教授）

〔副委員長の選出〕

田邊 太志（獣医学部准教授）

〔任期〕

2020年7月1日～2022年6月30日

北里大学研究委員会

〔委員の交代〕

旧委員 大石 敏広（一般教育部教授）

→新委員 和田 浩則（一般教育部教授）

〔任期〕

2020年7月1日～2021年3月31日

北里大学学術奨励研究審査委員会

〔委員の交代〕

旧委員 大石 敏広（一般教育部教授）

→新委員 和田 浩則（一般教育部教授）

〔任期〕

2020年7月1日～2021年6月30日

人 事

人事は、「公示」により公表します。

「学校法人北里研究所報」には、原則として理事会の承認事項を掲載します。

《10月理事会承認》

大学教育職の昇任

内山 勝文（医学部教授）

准教授から教授へ

任期制教員の任期：2020年11月1日～2025年3月31日

（2020年11月1日付）

嘱託職員の継続雇用

山本 明利（理学部教授（嘱託））

期間：2021年4月1日～2022年3月31日

学校法人北里研究所と青森県との動物愛護管理推進企業等連携に係る協定の締結

《10月理事会承認》

〔締結先〕

青森県

〔協定の目的〕

青森県が策定した「青森県動物愛護管理推進計画」の目標達成に向け、相互に連携・協力して取り組むことにより、県の動物愛護管理行政の推進に寄与すること

〔協定の主な内容〕

次のいずれかの事項について連携し協力する。

- 1) 災害時の救護・保護活動に関すること
- 2) 保護動物（野良犬・猫など）の避妊・去勢に関すること
- 3) その他、両者が必要と認める事業

〔締結期間〕

協定を締結した日～2021年3月31日

学内助成の募集

※募集は終了しました

《10月学部長会了承》

北里柴三郎記念賞・二宮善基記念賞・森村豊明会奨励賞・秦藤樹博士記念学術奨励賞

〔表彰対象〕

- 1) 北里柴三郎記念賞
生命科学領域において優秀な研究業績を有する個人
- 2) 二宮善基記念賞
生命科学領域において前年度末までの2年間以内に学術雑誌へ優秀な研究論文を発表した掲載時40歳未満の個人
- 3) 森村豊明会奨励賞
感染症を始めとする各種重要疾患の原因・予防・治療法に関する優れた研究であり発展性の期待される研究業績を有する45歳までの個人
- 4) 秦藤樹博士記念学術奨励賞
①がんの予防・医療・看護等に関する研究業績が顕著な個人又はグループ
②がん患者の治療やケア等、医療技術の向上に貢献した個人又はグループ

〔募集期間（共通）〕

2020年11月2日（月）～11月30日（月）

〔決定通知（共通）〕

2021年3月末日までに応募者に採否を通知する。

〔授与式及び講演会〕

2021年6月13日（日）

※北里柴三郎先生90年祭に併せて行う。

《10月大学院委員会了承》

2021年度 AKPS 研究集会

〔応募資格〕

学校法人北里研究所に所属する研究者

〔応募要件〕

2021年4月1日から2022年3月31日までの間に開催し、次の各要件を満たしていること

- 1) 生命科学分野における学際的総合的な研究課題について、複数の部門（学部等）が共同で組織する研究集会であること
- 2) 研究集会を開催する目的・意義、準備等が充分で、集会を開催することにより研究の展開がさらに見込

まれるもの

- 3) 研究集会を開催するための組織と運営が明確であること

[募集期間]

2020年11月2日(月)～11月30日(月)

[助成金額]

2,500,000円を上限とする。(研究集会1件あたりの助成金の上限は1,000,000円)

2021年度 AKPS 共同研究

[応募資格]

学校法人北里研究所に所属する研究者

[応募要件]

- 1) 研究課題は、北里グループに相応しい生命科学分野での特色のある学術研究で、十分な研究成果が期待できること
- 2) 研究体制は、北里研究所に所属する研究者が主体となって組織する共同研究であること
- 3) 研究者は、複数の部門(学部等)に所属する研究者3～5名で組織し、共同研究としての役割分担、取り組み方法等が明確であること
- 4) 研究代表者および共同研究者は、当該研究課題の推進に十分な研究業績を有していること
- 5) 研究成果を原則として研究終了後2年以内に学術雑誌等により公表すること
- 6) 研究計画の最終年度には、研究のとりまとめを行い、研究集会を開催すること

[募集対象研究領域]

- 1) 感染制御等に関する研究(感染症の予防、診断、治療など)
- 2) 医療に関する基礎及び応用研究(病気の予防、治療、診断及び看護、創薬など)
- 3) 生命現象に関する基礎及び応用研究

[研究期間]

原則2～3年

[募集期間]

2020年11月2日(月)～11月30日(月)

[助成金額]

1年目は8,500,000円、2年目は6,000,000円、3年目(最終年度)は、2,500,000円を上限に研究費を助成する。

学 術 交 流

《10月学部長会了承》

北里大学と吉林大学との学術交流協定書(大学間協定)の更新

[締結機関]

吉林大学(中華人民共和国)

[協定の目的]

北里大学及び吉林大学は相互に協力して医学教育及び学術交流を促進する。

[学術交流協定の主な内容]

- 1) 教職員及び研究者の相互派遣
- 2) 両大学に共通する課題に関する共同研究の推進
- 3) 学内学術資料(書籍、雑誌、研究論文、その他の印刷物)の相互交換
- 4) その他双方協議して合意した事項

[実施細則の主な内容]

- 1) 北里大学からの教職員を受け入れる際の受入条件、受入人数、期間、滞在時の身分、旅費負担、傷害保険の加入等について
- 2) 吉林大学からの教職員を受け入れる際の受入条件、受入人数、期間、旅費負担、滞在時の身分及び生活待遇条件、傷害保険の加入、研修費及び研究費の取り扱い等について
- 3) 交流の成果報告について

[改正の理由]

2019年度に北里大学病院から訪問団を派遣し、吉林大学国際交流所と学術交流に関する協定書及び実施細則に関して協議した結果、受け入れ期間及び経費負担等について、双方が合意できる内容に一部変更することで同意を得たため

[締結期間]

署名日から5年

受 賞

日本実験動物医学会 前島賞 受賞

獣医学系研究科 高橋 悠記



獣医学系研究科獣医学専攻博士課程4年の高橋悠記さんが、第163回日本獣医学会学術集会での論文発表「腎近位尿細管上皮細胞における新規腎症増悪因子の解析」が実験動物医学の向上に貢献する優秀な発表と認められ、日本実験動物医学会が表彰する「前島賞」を受賞しました。

(2020年10月2日付)

CO₂ 排出量と光熱水費

より良い地球環境の維持に向けて省エネを推進し、地球温暖化防止および光熱水費の削減にご協力をお願いします。
 外気のとり入れや服装でうまく調整し、空調の使用を最小限に抑える、照明器具をこまめに消灯する、使わな
 いOA機器類は停止する、エレベータは使わずに極力階段を利用するなど「気づいたら即実行」を心がけましょう。

法人全体（寮を除く）

項目	2019年度		2020年度		前年比	
	9月分		9月分			
単位	排出量 t-CO ₂	金額 千円	排出量 t-CO ₂	金額 千円	排出量 t-CO ₂	金額 千円
電気	4,316	136,765	4,557	132,709	▲241	▲4,056
ガス	1,200	48,042	912	30,490	▲288	▲17,552
重油	228	5,398	304	6,037	▲76	▲639
灯油	45	1,357	11	372	▲34	▲985
水道		37,057		31,849		▲5,208
計	5,789	228,619	5,784	201,457	▲5	▲27,162

